

第10回次世代ポリオレフィン総合研究会 プログラム

2015/7/17

NO.	8月6日(木)	発表者	座長	所属	講演題目
	10:30-10:35	寺野 稔(開会の辞)	寺野	北陸先端大学	
1	10:35-11:00	野村 琴広		首都大学東京	環状オレフィンの開環メタセシス重合における立体特異性の制御:高性能触媒の設計・創製
2	11:00-11:25	小林 豊		プライムポリマー	PP中の共重合成分がアニーリングに及ぼす効果
3	11:25-11:50	斉藤 雅由		東邦チタニウム	各種分析機器によるチグラマー・ナツタ触媒の解析
4	11:50-12:15	三谷 祥子		井澤国際特許事務所	食品ラップMade in Japan はクールでニッチ
12:15-13:20 昼食(65分)					
5	13:20-14:05	永田 晃也(基調講演)	魚住	九州大学	化学メーカーのM&Aはイノベーションにいかなる影響を及ぼすか
6	14:05-14:30	五十嵐 敏郎		金沢大学	プラスチック成形におけるエネルギー問題
7	14:30-14:55	志波 賢人		ユニチカ	機能性ポリオレフィン樹脂エマルジョン「アローベース」について
8	14:55-15:20	徳満 勝久		滋賀県立大学	ポリシラン添加によるPP/nano-SiO <sub>2</sub> 複合材料の物性改質効果に関する研究
15:20-15:35 休憩(15分)					
9	15:35-16:00	山口 政之	徳満	北陸先端大学	からみ合い相互作用の制御とその利用
10	16:00-16:25	木場 祥介		産業革新機構	研究成果の事業化における産業革新機構の支援アプローチ
11	16:25-16:45	中田 泰子		北陸先端大学	産学連携による北陸地域の活性化-Matching HUB新たな地域連携の取り組み
12	16:45-17:10	吉川 万美		首都大学東京	化学系研究者のための特許文献の落とし穴
13	17:10-17:30	陶山 正夫		AndTech	&Techの研究開発活動の支援サービスについて(仮)
	17:30-17:35	寺野 稔(連絡事項)	北陸先端大学		

17:50-19:50 懇親会 キオッチョラ・ピッツェリア(chiocciol@pizzeria) 司会:

	8月7日(金)	発表者	座長	所属	講演題目
14	9:25-09:50	新澤 英之	野村	産業技術総合研究所	ポリプロピレン複合材料のレオ・オプティカル分光解析
15	9:50-10:15	黒川成貴/堀田篤		慶応義塾大学	PPの表面性状と結晶化度がDLCとの接着および酸素バリア性へ与える影響
16	10:15-10:40	市川 晴雄		ポリプラスチックス	確認中環状オレフィン・コポリマー"TOPAS"と応用事例の紹介
10:40-10:50 休憩(10分)					
17	10:50-11:15	田中 亮	筒井	広島大学	計算化学的手法を用いたフルオレニルアミドチタン錯体によるプロピレン重合の機構解析
18	11:15-11:40	小林 俊哉		九州大学	地域科学技術政策支援システムの概要と今後の展望
19	11:40-12:05	志賀 昭信		ルモックス技研	公開データを利用するオレフィン重合触媒の構造活性相関(QSAR)
20	12:05-12:30	宇佐美 秀樹		浅野研究所	真空成形によるPP容器成形
12:30-13:35 昼食(65分)					
21	13:35-14:20	豊岡 義行(基調講演)	山本	石油エネルギー技術センター	石油産業のうねりの中でのペトロリオミクス技術開発
22	14:20-14:45	野村 和清		ADEKA	新規高分子型永久帯電防止剤とその用途展開
23	14:45-15:10	近藤 兼司		富山県工業技術センター	湿式微粒化方式で作製したバイオマスナノファイバーの開発
15:10-15:20 休憩(10分)					
24	15:20-15:45	吉清 哲也	岡本	日本ポリエチレン	ポリエチレン圧力パイプの技術動向と高性能化
25	15:45-16:10	中田 将裕		王子ホールディングス	HEV・EV向けフィルムコンデンサ用極薄BOPPフィルムの開発について
26	16:10-16:35	谷池 俊明		北陸先端大学	遺伝子アルゴリズムを用いた非経験的構造探索
	16:35-16:40	谷池俊明(開会の辞)		北陸先端大学	